

誠実さという 価値観

ビジネス倫理規範



spectris







最高責任者のメッセージ	02	公正な競争	54
プレジデントのメッセージ	04	貿易統制	59
当社の価値観へのコミットメント	06	会社資産を使って仕事を行う	62
規範を踏まえて仕事をする	10	物的資産および会社資金	64
各人の責任	14	業務記録および説明の正確さ	66
サポートや助言の確保と率直な報告	16	知的所有権	68
懲戒措置	18	情報を得て仕事を行う	70
懸念への対応と報復の否定	19	機密情報および専有情報	72
誓約	20	内部情報および株式取引	74
Spectris 意思決定ガイド	21	渉外	76
協働すること	26	個人情報	79
公正な雇用と多様性	28	情報技術（IT）システム	81
相互の尊重	30	地域社会の中で仕事を行う	83
衛生、安全、快適な職場	32	慈善活動および地域社会活動	85
人権	34	政治献金または政治活動	87
利害対立	36	環境への配慮	88
パートナーなどの利害関係者との協働	38	関与の仕方	90
製品の品質と安全性	40	方針、補足ガイダンス、連絡先情報	91
第三者企業との協働	42	Spectris ホットライン	92
サプライヤー	45		
賄賂および腐敗の防止	47		
贈答品と接待	50		

最高責任者のメッセージ

従業員各位

Spectris 社は、次のような長期目標を掲げています：

- » 常に生産性向上を維持するために選ばれた事業のオーナーたるべきこと
- » 顧客と株主のために長期にわたって優れた企業価値を生み出し、維持すること
- » 事業運営会社の全てにわたって業績主体の企業文化を構築し、選択したマーケットにおけるリーダーたるべきこと
- » 従業員が誇りを持って働き、自らの価値を実感し、意欲を持ち、潜在能力を最大限に発揮できると感じられる会社になること

われわれの目標を達成するためには、当社の価値観を重視し、これに則って業務を遂行する必要があります。中でも特に重要なのが、徹底した誠実さです。当社の戦略的目標を実現し、従業員一同が誇りを持って働けるビジネス環境を創り出すには、誠実さを重んじる社風が欠かせません。誠実さの欠如、そしてその結果として生じる非倫理的な行動は、まったく逆の影響をもたらします。すなわち、会社自体、そして会社が業務を展開している地域社会に害を与えるのです。

この「ビジネス倫理規範」は、当社の価値観を象徴しています。この規範には、倫理担当責任者を通じて皆さんが寄せた意見も反映されています。皆さんはこの取り組みに貢献することで、あらゆるビジネス取引において誠実さの重要性を認識していること、そして Spectris 社の従業員として責任感と倫理観を兼ね備えていることを証明されました。私は従業員一同の献身ぶりを誇りに思います。

この規範は、私たちが従うべき原則と、求められる行動基準を定めたものです。ただし、本規範では、一従業員として皆さんが直面するすべての状況や業務上の板ばさみをすべて網羅することはできません。したがって、特定の問題について不明なことがある場合は、追加指導を求めてください。

われわれの望みは企業として成功することですが、どうやって成功するかということも、私たち全員にとって非常に重要なことです。当社の成功は、当社の価値観への真のコミットメント（責任・義務）に基づいたものでなければなりません。

John Ellyns



プレジデントのメッセージ

従業員各位

HBM 社は 60 年以上にわたって、世界中のお客様から信頼できるパートナーとしての評価をいただいています。こうした信頼は、わが社の高品質の製品とサービス、高い性能と価値、そして何よりも、わが社が目標として掲げる徹底した誠実さ、信頼性、そして顧客利益へのコミットメントを通してこそ得ることができます。

わが社のバリューは、私たちの行動の指針となります。また、私たちの行動原則、基準、方法を示した「ビジネス倫理規範」の基礎にもなっています。そこには、指針や助言が事例とともに記されています：

お客様、パートナー、地域社会、そして同僚や従業員と協力して業務を推進する方法に加え、情報、会社の財産、リソース、環境の扱い方についても記載されています。ただし、この規範では起こり得るすべての状況や個人的な対立を網羅することは不可能です。どのような行動を取るべきか不明な場合は、上司、人事部、または倫理担当責任者に助言を求めてください。

HBM 社は、グローバル企業です。私たちは、さまざまな個性、専門性、アイデア、個人目標、文化的背景を持っています。しかし、皆が同じコミットメント、すなわち、わが社のバリューと倫理基準に尽くすという目標を共有しています。

このような共同コミットメントの中で、私たちの行動における公正さや誠実さが求められているのは、単に倫理的な理由だけではありません。誠実な行動こそが、商業的成功を持続的に収めるための強固な基盤ともなることを、私たちの誰もが確信しています。

アンドレアス・ヒュルホルスト

Andreas Hüllhorst

Andreas Hüllhorst





当社の価値観への
コミットメント
(責任・義務)

当社の価値観へのコミットメント（責任・義務）

当社の価値観と、それが持つ意味合いは、私たちの働き方の基礎であり、そして意思決定の指針となり、社風を形作るものとなります。

私たちは、以下のことに全力で取り組みます：

徹底した誠実さ

- » 常に、正直さと透明性を持って行動すること
- » たとえ取引を失うことになっても、正しい行動を取ること
- » 約束を守り、コミットメントを果たすこと
- » 従業員とビジネスパートナーを、尊重の念をもって公正に扱うこと





権限付与

- » 従業員が率先して行動し成功を取めるという、起業家精神あふれる社風を創出すること
- » 従業員が、個人としても集団としても潜在能力を最大に引き出し、発揮するよう奮起させること
- » 従業員に当事者意識と説明責任をもたせ、経験から学ぶ機会を与えること

顧客志向

- » 顧客とのパートナーシップを築き、顧客の生産性と業績を向上させること
- » 顧客の課題に耳を傾け、顧客の今後の要求を積極的に予想すること
- » 顧客のニーズを満たすために、コミットメントを果たすこと





たゆまぬ革新

- » 製品、サービス、業務プロセスを改善し続けること
- » 個人、顧客、製品のパフォーマンスを向上させて価値観の最大化をもたらす方法を、絶えず模索すること
- » 現状を打破すること

優れたパフォーマンス

- » しっかりとした持続可能な価値を株主にもたらすこと
- » 社内では相互の、社外では顧客に対するコミットメントをはたすため、最高水準の行動をとること
- » 当該クラス最高の揺るぎないビジネスを展開すること
- » 品質、安全性、環境、誠実さを損なうことなく、迅速に行動すること



規範を踏まえて
仕事を行う

規範を踏まえて仕事を行う

わがグループの営業理念は、事業会社を信頼し、各社が独立して起業家精神を持って経営できるよう権限を付与することを掲げています。

わがグループは多彩な事業と製品を展開し、世界各地のさまざまなエンドユーザー市場に製品・サービスを提供しています。

従業員は、**革新性、優れたパフォーマンス**を実現するための高い技術力、そして各事業会社を業界リーダーたらしめる**顧客志向マインド**を備えています。

私たちは、多岐にわたるスキル、経験、見解、国籍、文化を尊重します。

しかしSpectris においては、その経営理念および事業や人材の多様性の礎である**徹底した誠実さ**にコミットすることで、私たちは一つに結ばれています。倫理的価値観を共有し、この倫理意識が全社的な成功の土台を形成します。

当社の価値観に基づいた「ビジネス倫理規範」は、業務遂行や商取引の原則・基準を定めたものです。また、パートナーや他の利害関係者、そして地域社会との協働方法、会社の資産・情報を用いた仕事の仕方について、指針、ヒント、実践的アドバイスを提示するものです。



権限付与は、成功を促進します。私たちは各自で自分の役割に対して責任を負うことを奨励され、重大な判断や決定を任せられますが、同時に、必ずしも正しい答えにたどり着くとは限らないことも認識しなければなりません。倫理的ジレンマの解釈や解決は、往々にして難しいものです。本規範では全体にわたって、誰に助けや助言を求めればよいか、どこで詳しい情報を得られるかという点について説明します。

本規範にはまた、オープンかつ透明性が高く、報復を容認しない社風を生み出すための Spectris 社のコミットメントが示されています。

私たちは全員が、業務において正しい行動が取られるよう徹底する役割を担っています。したがって、本規範に記されている見解、原則、基準は、以下に適用されるものとします：

- » すべての従業員（職務、役割、年功を問わず）
- » Spectris plc 社およびその子会社すべて（以下、「グループ」と総称）
- » ビジネスパートナー全社





Spectris 社はグローバル企業です。当社は事業活動を行う国において現地の習慣に気を配り、その国の適用法を順守する必要があります。本規範に記載されている当社の原則、基準、指針、ならびに他のグループ方針が、現地の適用法に抵触する場合、当社は、より厳密な基準に従い、現地法の要件を確実に満たす必要があります。業務を行うすべての地域に、同一の行動基準を適用します。

2012 年付けの本規範は、2009 年に発行された旧「Spectris plc 社ビジネス倫理規範」の後継版です。本規範は「Spectris 社グループマニュアル」および各種グループ方針・指針と併せて順守してください。本規範の要件と各方針の間に矛盾があると思われる場合は、現地経営陣、Spectris plc 社の総務部長またはグループ総務部長代理に相談してください。

個人の責任

私たちは、倫理的なリーダーシップを発揮するとともに、会社の継続的成功を促進する価値観を実践し、会社の評判を守ることを期待されています。これは、従業員、管理職者、役員、ビジネスパートナーなど、役割に関わらず等しく適用されます。したがって、私たちには、以下に対する個人責任があります：

- » 当社の規範、価値観、原則に加え、自身に対して、そしてそれぞれの職務においてどのような行動が求められているかを理解すること
- » 必ず当社規範に記載の基準に一致した行動を取ること
- » 適用されるすべての法規制を順守すること
- » どのような行動が適切かわからないときは、助言を求めること
- » 不正行為の疑いに気づいた場合は、懸念を申し出ること

さらに管理職者には以下に対する責任もあります：

- » チームメンバーが安心して倫理的問題について率直に話したり申し出たりできると感じる社風を創り、育むこと
- » 疑問点や懸念に適時かつ適切に対処し、完遂すること
- » ロールモデルとなり、模範を示して指導し、高い誠実さを示すこと
- » 業績は決して誠実さより重要視されるものでないと理解を、チームに徹底させること
- » 本規範がチームメンバー全員に配布され、各人が理解していることを確認すること

当社のビジネスパートナーには、以下に対する責任があります：

- » 当社の倫理基準を認識した上でこれを支持し、当社のために働く者もそれに従い行動するよう徹底させること



Spectris 社および事業会社は、以下のことに全力で取り組みます：

- » 従業員が倫理的問題を認識して対処できるように、トレーニングとリソースを提供すること
- » 当社規範に違反するような行動、または（目標達成や取引獲得などの理由のために）当社の価値観や法規制に抵触するような行動を求めないこと
- » 懸念を適切に申し出て対処できるような、自由なコミュニケーション手段を用意すること
- » 当社規範違反発生時に措置を講じること
- » 違法行為の疑いを善意で報告した者が絶対に報復を受けないようにすること



サポートや助言の確保と率直な報告

当社は、事業行為や倫理的問題について、従業員各人が助言を得たり、疑問を申し出たりできる環境の創出と維持に全力を尽くしています。時には、解決策が不明だったり、具体的な指示が必要だったりする倫理的板ばさみに直面することもあります。多くの場合、望ましいのは、マネージャーや指定された倫理担当責任者に相談することです。関連する問題の専門家に相談することが望ましい場合もあります。

深刻な規範違反は、事業会社のプレジデント、Spectris plc 社の総務部長か社内主任監査役、または「Spectris ホットライン」経由で報告する必要があります。

当社規範の適用に関する倫理的板ばさみや懸念、疑問点も、Spectris plc 社の総務部長、またはグループ総務部長代理に申し出、話し合うことができます。

当社規範で、必須の法的基準や倫理的基準すべてを網羅し、明確化することは不可能です。したがって、不明な点がある場合は助言を求める必要があります。何らかの理由で、用意されている手段で懸念を申し出づらい場合、またはすでに懸念を申し出たり、反倫理的行為を目撃、あるいは経験したりしたのに、そうした懸念への対処が適切に行われていないと思う場合は、「Spectris ホットライン」に報告できます。

「Spectris ホットライン」は、報告を適切な Spectris plc 社担当者に転送する、独立系第三者機関が運営しているホットラインです。



オープンで透明性の高い社風の中で、当社では、徹底した調査を行えるよう、氏名と連絡先を添えて率直な報告を行うことが望ましいとしています。情報の機密を守るために当社はあらゆる努力を払い、調査中の懸念事項に明らかに関与する者にしか情報を知らせません。さらに、場合によっては匿名での報告が好ましいことも認識し、これを認めています。

「Spectris ホットライン」連絡先電話番号は、本規範の巻末または下記 URL に掲載されています：

www.spectrishotline.com





懲戒措置

誠実さへのコミットメントにもかかわらず、従業員が当社の価値観を満たさない場合、または当社規範、グループ方針・手順や適用法規制を順守しない場合、当該従業員は懲戒措置の対象になります。懲戒措置の程度は違反の経緯に応じますが、解雇および当局への報告を含む場合もあります。懲戒措置は、グループ方針と手順、および関連法に沿った方法で適用されます。





懸念への対処と報復の否定

Spectris 社は、善意で申し出られたあらゆる懸念に、断固として対処します。善意とは、懸念に関する全情報を提供し、それを真実と信じることを意味します。Spectris 社は、報告された問題を調査し、違反が発生していた場合は、是正措置を講じて事態を解決します。

また、倫理的懸念の申し出、違法行為の疑いに関する善意の報告、調査への協力を行ったことで生じた、いかなる報復、仕返し、不利益な扱いの訴えに対しても、それを極めて深刻に受け止めます。したがって Spectris 社は、職位に関わらず、他者への報復行為が発覚した者に対して是正措置を講じます。報復や仕返しに及ぶ者は、解雇を含む措置をはじめとする懲戒処分の対象となる可能性があります。





誓約

各人が当社規範を読み、理解し、これに順守する旨を確認する義務を負っています。さらに、特定のシニアマネージャーには、毎年、気付いた規範違反の報告を行ったことを誓約する義務があります。





Spectris 意思決定指針

時として、「正しい」答えがすぐに分からない場合（倫理的板ばさみ）や、正しい答えは分かっているのに、その答えに基づいて行動する勇気や手段を見つけ難い場合（倫理的課題）について、決断を迫られることがあります。

板ばさみ、価値観やルールの対立によって、「正しい」選択（正直さと忠誠心など）が困難になるときに生じます。課題が持ち上がるのは、正しい方法は明らかなのに、当人が決断するための力や手段を持っているかどうか不明な場合です。

まず、必要なのは、板ばさみや課題に直面している事実を受け入れることです。この点を認めたら、次に重要なのは、立ち止まり、秩序立ててその問題を考えるための時間を取り、正しいと思うことを行うと決心し、展望や得られた教訓を確実に共有することです。

「意思決定指針」は、倫理的板ばさみや倫理的課題に直面したときの一助となる、シンプルなツールとして考え出されました。

このガイドには、判断プロセスをサポートする一連の簡単な質問が収録されています。また、同僚との話し合いの段取りをサポートするものでもあります。

自分は、倫理的な板ばさみや課題に直面しているだろうか。
もし、直面しているなら…



立ち止まり、考え、勇気を持って、共有しよう…



どんな順番で質問をチェックしていてもかまいません。ある項目が、必ずしも、ほかの質問より重要度が高いということはありません。このチェックの実施で意思決定が遅れることを望んでいませんが、必ず、各自（および連帯して判断する者）は各ポイントを慎重に考えるようにしてください。このガイドが役立つのは、存在する課題や板ばさみを各自が誠実に認識し、対処する場合のみです。このガイドは、ビジネスにおける誠実さという価値観を認識するのをたすけ、誠実さを踏まえて決断することの重要性を強調する目的で作成されています。

以下の一連の質問を参照し、「意思決定ガイド」が、立ち止まり、**考え、勇気**を持って**共有**する上で、具体的にどのように役立つかをご確認ください。

自分は、事実をすべて把握しているか。

- » 公正で客観的な判断をするために必要な事実や情報をすべて把握しているか。
- » 自分や関係者の判断を曇らせる恐れのある事実はあるか。
- » 見解の分かれる事実の真偽を十分に検証したか。





規範のどの価値観と要素が該当するのか。

- » 何が、この判断を毅然としないものになっているのか。それはなぜか。
- » 当社のさまざまな価値観のうち、何がこの判断に関係しているか。自分の判断は、その価値観 とどの程度合致しているか。
- » 当社規範のどの部分がこの判断に関係しているのか、はっきり分かっているか。

代わりの選択肢とそのメリットを考慮したか。

- » 自分なりに考えたか。他にサポートできるのは誰か。
- » この判断で得をするのは誰か。
- » この判断によって不利な影響を受けるのは誰か。

自分は良い手本を示せるか。

他者にはどう見えるか。

- » 倫理的リーダーの役割を果たしているか。
- » 直感的に、ここで重要なのは何か。
- » 自分の行動が物議をかまし人の口にするることの影響はどのようなものになるか。
- » 他の人たちがこの判断をマスコミやソーシャルメディアを通じて聞いたら、どのように反応するか。主要な顧客、サプライヤーなどのビジネスパートナーにとって、それは何を意味するか。

適切な人に相談したか。

- » 最良の判断をするために、正しい助言や意見を集めたか。問題を正直に説明したか。
- » この判断の影響が誰に及ぶか分かっているか。
- » 自分には、判断する権限があるか。
- » 自分の判断がしかるべき人々に伝わっているか。





合法か。

- » 国際条約も含み法的問題があるかどうか、分かっているか。誰に質問すれば分かるか。
- » (たとえ法的拘束力がなくても) 環境、地域社会、安全衛生といった関連するコミットメントすべてを考慮したか。
- » 合法だと分かっている場合に、さらに、その他の疑問点も慎重に検討したか。(Spectris 社が従業員に定めている行動基準は、多くの場合、最低限の法的基準以上のものであることを認識すること)。

決して、難しい選択を自力で行わなければならないと感じてはいけません。本規範、倫理担当責任者、そして同僚全員が、サポートや指導を行います。



協働すること

協働すること

従業員は、当社で最も重要な資産です。技術革新、顧客志向へのコミットメント、高いパフォーマンスを実現し、優れたアイデアと意思を成功に変えるのは従業員です。職場環境が、従業員を重んじ、受容的で相互尊重の念に満ちた場所であることは、極めて重要です。従業員に対する公正さとは、お互いが尊厳と尊重の念をもって接していることを意味します。



公正な雇用と多様性

当社の原則

当社は、Spectris 社と事業会社の雇用機会の公正さへのコミットメントを、行動を通して示します。相互尊重という社風の一環として、当社は、さまざまな経歴や見解を持つ人々が会社に創造性を加えると確信し、職場の多様性を奨励しています。また、人種、肌の色、宗教や信条、国籍、性別、性アイデンティティ、性的指向、年齢、婚姻状況・市民パートナーシップのステータス、障害の有無、軍経験にかかわらず、採用、雇用、研修、能力開発、昇進の機会の均等を実現することに全力を尽くします。

各人は、以下のように対応します：

- » 雇用、給与、手当、昇進などの雇用関連問題について、個々の経験、実績、スキル、会社のニーズに基づいて意思決定を行う
- » 従業員を採用・管理するときには、個人の職務遂行能力に無関係な要素に基づいて意思決定を行わない
- » 従業員の努力や独自の貢献を認めて表彰する、建設的な職場の実現に向けて努力する



Q 私は、少人数チームを管理しています。最近、異なる民族的背景を持つ新入社員がうちのチームに入りました。長年のチームメンバーの一人が、新入社員の仕事の質や変わった習慣について、いつも不満を言っています。また、このチームメンバーは、この新入社員が同じ背景を持つ他の従業員たちと一緒にいるのをいつも見ていることから、彼らが結託しているに違いないとも考えています。私はどうしたらいいのでしょうか。

A まずは、その不満を持つチームメンバーに声をかけ、彼の見解や懸念について話しあってください。いかなる理由でも、他の従業員に対する差別は容認できません。両方の従業員に、文化や背景が異なる仲間との協働についての研修が必要な場合もあります。所属地域の人事チームに相談して、専門家の助言を求めてください。

該当する価値観

徹底した誠実さ：尊重

権限付与：共同チームワーク

相互の尊重

当社の原則

当社では尊重の念をもって同僚に接し、決して不適切なふるまいをすることはありません。建設的かつ受容的でオープンな職場とは、互いに尊重されていると感じ、心地良く感じる職場のことです。

各人は、以下のように対応します：

- » 他者に耳を傾け、他者の意見を尊重し、他者の意見が自分の意見と異なる場合でも意見を述べる
- » あらゆる形態の性的嫌がらせを含め、冒とく的、威嚇的、攻撃的、屈辱的、暴力的、あるいは嫌がらせと見なされる行為を行わない
- » 職務の結果として密かに知ってしまう可能性のある個人情報をも理由にして、同僚を不利に扱わない

相談先： ラインマネージャーまたは人事チーム

詳細情報： 所属会社の雇用方針または人事ハンドブック



Q 私の上司は工作中不機嫌なので、私は一日中、彼を避けています。終業後に、私が帰り支度をしているとき、上司が、ある同僚を大声で罵っているのを見ました。この上司の行動が、私に直接影響を及ぼすことはありません。私はどうしたらいいでしょうか。

A 上司の行動は容認できません。同僚を怒鳴りつけたり、罵ったりすることは、決してふさわしいことではありません。上司に直接話しにくい場合は、ほかのマネージャー、人事チームや、会社の管理者に話をしてください。

該当する価値観

徹底した誠実さ：尊重



衛生、安全、快適な職場

当社の原則

何よりも優先されるのは、快適な環境です。だからこそ、当社では、日常業務における安全衛生を推進しています。全従業員が危害から守られ安全だと思える職場の創出と推進に対する責任があります。

相談先：ラインマネージャー、会社施設担当チームまたは安全衛生担当スタッフ

詳細情報： Spectris plc 社安全衛生方針、車両および運転に関する方針、所属会社の安全衛生方針、特定機器の使用説明書

各人は、以下のように対応します：

- » すべての法律、規制、職場の安全衛生に関する会社の方針を理解し、それらに従う
- » 安全に関する講習会に出席する
- » 必要に応じて、保護具、安全装置、作業着を使用する
- » 各自が遭遇する、健康を害する状況や危険な状況に注意するよう、マネージャーに率直に話したり、警告したりする
- » 当社施設で仕事をするビジネスパートナーや請負業者すべてが、確実に安全手順に従うようにする
- » 会社の敷地内で、または勤務中に、違法薬物を使用しない。また、違法薬物を摂取した状態で業務を行わない
- » 会社または顧客の製造ラインや施設で、アルコールや違法薬物を摂取しない。また、摂取した状態で業務を行わない
- » アルコール摂取は社用の場合に限定し、摂取する場合も適度にしておく



- » 服薬時の機器・車両の運転に当たっては、製薬会社の推奨事項を忠実に守る
- » あらゆる業務活動に置いて、安全衛生に関する重要事項を検討する

Q 私のマネージャーは、ディスプレイの表示通りに安全装置を身につけることの大切さについて、私に繰り返し注意してきます。しかし、マネージャーが研究所周辺にスタッフを連れて行く時はいつも、マネージャー自身もマネージャーのゲストも、安全ゴーグルや耳栓を装着していません。私は、このことを警告すべきでしょうか。

A はい。するべきです。保護具に関する規則は全員が適用対象ですし、保護具は、私たち全員を守るために用意されているものです。あなたは、この件を上司に申し出る必要があります。あるいは、他のマネージャー、または安全衛生担当や人事担当に相談してください。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正しい行動をする

権限付与：当事者意識と説明責任

優れたパフォーマンス：安全性を損なわずに行動する



人権

当社の原則

Spectris 社は、業務を展開しているすべての場所で、国際的に認知された人権基準を採用しています。

Spectris 社の人権方針は、国際労働機関のコア条約に定められている「人権の原則」に従っています。本方針は、従業員、ビジネスパートナーおよび当社が業務を行う地域社会との交流および、従業員の権利と機会、嫌がらせのない職場、障害者支援、強制労働者・児童労働者の使用禁止、結社の自由、団体交渉、環境保護、安全な労働環境に関して求められる行動基準

を定めたものです。各人が、人権と自由の推進・保護に対し責任があります。

相談先： [ラインマネージャー](#)または[人事チーム](#)

詳細情報： [Spectris plc 社の人権方針](#)、[所属会社の人権方針](#)または[関連方針](#)





各人は、以下のように対応します：

- » 常に、共に働く人々、および Spectris 社の従業員として接する人々の人権を尊重する
- » 差別を恐れずに結社と団体交渉を行える従業員の自由に関する適用法を忠実に守る
- » 強制労働者または児童労働者の使用を禁止し、パートナーによる強制労働者または児童労働者の使用を許さない
- » 国内最低要件以上の賃金と手当を払い、かつ該当する場合は就業時間に関する規制を遵守する
- » パートナーに当社人権方針を認識させ、類似の基準を採用するよう促す

Q 調達チームで働いています。請負業者の施設の1つを訪問中に、就学年齢の若年従業員が多いことに気づきました。うちの会社の現場に、あのような若い従業員はいません。懸念すべき事柄でしょうか。

A はい。するべきです。請負業者と話して詳しい情報を入手し、状況を明らかにする必要があります。Spectris 社は、児童労働を容赦しません。請負業者およびその他サプライヤーには、これと同一の基準を持つことを求めます。

該当する価値観

徹底した誠実さ：公正さ



利害対立

当社の原則

各人は、最善の会社利益の実現に反する行動につながる恐れのある、個人または家族の利害を避けることによって、会社と同僚への忠誠を示さなくてはなりません。

職務の一環として、各人は、個人活動と、仕事上の義務や会社と同僚への忠誠心が決して対立しないようにする責任があります。時に、個人的利害が果たすべき会社への責任と異なる場合があります。そうした対立は様々な形で生じる可能性があるため、忠誠心を適切に管理することにより、忠誠心が分かれるおそれのある状況に慎重に対応する義務があります。こうした状況には、社外雇用および提携、会社の顧客、サプライヤー、競合企業の事業活動に従事することまたは理事

を務めること、（公認の証券取引所に上場している株式や証券の保有は別として）競合企業、顧客、サプライヤーに個人的経済利益を保持または取得すること、家族または個人的に関係のある人物と直接協働することが含まれる場合があります。潜在的利害対立に関してオープンで透明性の高い立場に立って、ラインマネージャーに相談します。

各人は、以下のように対応します：

- » 個人的利害が事業会社の利害と対立するおそれのある状況や、個人的利害が同僚に悪影響を及ぼすおそれのある状況避ける
- » 必ず、利害対立や潜在的利害対立をラインマネージャーまたは倫理担当責任者に明らかにし、当該事項に関する届出書の形で承認・記録を確保する

相談先：ラインマネージャー、人事チーム、法務チーム、倫理担当責任者または Spectris グループ法務部



- » いかなるサービスも、競合企業や潜在的競合企業、顧客、サプライヤーに、個人的に提供しない
- » 事前の許可や承認なしに、当社従業員またはその家族が所有または運営する会社と、その事実を承知の上で取引しない

Q 私は人事部で働いています。求人応募書類を見ていた時に、当社ディレクターの一人と志願者の住所氏名の詳細が類似していることに気づきました。そのディレクターは、面接プロセスに関わる予定ですが、娘が応募しているとは表明していません。ディレクターの娘を面接プロセスに含めることはできますか。

A 社外に求人広告を出していた場合、ディレクターの娘が、その仕事に応募することは可能です。ディレクターは、自分の娘がその仕事に応募したことを表明し、面接・雇用プロセスから自分を外す必要があります。志願者全員に対し適用されるSpectris社職務適性評価に用いる基準は、実績のみに基づくものです。この娘が職を得た場合、父親は、娘の監督や給与決定に関与すべきではありません。娘の雇用が同僚にどのように受け取られるかを考慮する必要があります。各地域の縁故採用に関する規則を確認してください。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正直さ、透明性、公正さ





パートナーなどの 利害関係者との 協働

パートナーなどの利害関係者との協働

パートナー各社が当社と協働するのは、単に製品やサービスの革新性や品質のためだけでなく、私たちが示す高水準の誠実さによるものだと確信しています。当社の評判は、他社との協働の仕方、私たちが育む信頼や守るコミットメントに帰着します。顧客、サプライヤー、その他ビジネスパートナーとの日常的な交流や話し合いは、会社の成功に違いをもたらします。当社が選択するのは、適切なデューディリジェンスを実施している、評判が良いと分かっているパートナーに限ります。

当社は、業務を展開する地域社会と、その行政機関を尊重します。関連するあらゆる法規制および適用基準に従って、手抜きをせず事業を遂行します。法律の制限が当社基準よりも緩い場合、より高度の基準に従います。

製品の品質と安全性

当社の原則

当社は、設計から製造、販売からアフターセールスサポートまでのあらゆる段階で、製品の品質と安全性の確保に全力を尽くします。そして、顧客に対し、当社の約束と顧客要件に合う製品・サービスを提供すること、すなわち高い価値、一貫した製品のパフォーマンス、品質、信頼性、安全性を提供する義務があります。

各人は、以下のように対応します：

- » 製品の品質および安全性に関するあらゆる関連法規制を順守する
- » さまざまなエンドユーザー市場に存在する要件を含め、顧客要件を満たすために達成する必要のある契約上の仕様、またはその他要件を理解する
- » 妥協のない品質保証試験を含む、製品品質に関する厳密な計画および手順に従う
- » 顧客に製品の品質や安全性の問題を指摘された場合は、高水準のアフターセールスサービスおよび速やかな補償を提供する
- » 品質または安全性に関して気づいた問題を、ラインマネージャーまたは安全保証チームに速やかに報告する

相談先：ラインマネージャー、製品開発担当、品質・安全保証チーム、法務チームまたは Spectris グループ法務部



Q 私は、所属会社の製造チームの技術者として、厳しい納期の中で製品出荷を完了することを担当しています。製品品質保証試験を行わなければなりません、そうすると出荷が遅れます。納期に間に合わせるよう上司からプレッシャーをかけられているので、試験を省こうと考えています。これまで、担当製品が試験で不合格になったことはありません。試験には合格する自信があります。試験を省いてもかまわないでしょうか。

A いいえ。試験手順の厳守は義務です。時間的なプレッシャーがあっても、試験を省略することは許容できません。まず、上司に相談すべきです。上司への相談が難しい場合は、経営陣の別のメンバーに、試験を完了する必要があるが、そうすると出荷が遅れる旨を説明します。Spectris 社は、品質や安全性に関し、決して近道を取りません。

該当する価値観

徹底した誠実さ：透明性、正しい行動をする

顧客志向：コミットメントを果たす

優れたパフォーマンス：品質と安全性を損なわずに行動する



第三者企業との協働

当社の原則

当社は、サービスを提供するためのほか、ときにはグループの代理人とするために、代理店、請負業者、コンサルタント、その他販売員といった各種第三者企業を利用しています。こうした関係者は、当社がその他パートナーと関係を構築できるようサポートし、場合によってはグループの代理または代表として行動しま

す。したがって、第三者企業は、当社の業務遂行の基準と手段を理解することが必須です。不注意による違法な業務や腐敗行為への関与からグループを守るために、方針・プロセスを定めて、ビジネスパートナーの慎重な選定を徹底させます。

相談先：ラインマネージャー、法務チーム、セールスまたは事業開発チーム、Spectris グループ法務部、Spectris plc 社総務部長

詳細情報： 賄賂と腐敗防止、および Spectris plc 社グループマニュアル - 法的リスク管理および第三者デューデリジェンス方針



各人は、以下のように対応します：

- » パートナー候補に、相応ながら徹底したデューデリ
リジェンスを実施し、当社の倫理基準を満たしてい
る第三者企業のみを参加させる
- » 当社代理としての業務遂行方法に関する期待につ
いて、パートナー候補に伝える
- » 第三者企業がサービスを提供したり、当社の代理と
して行動したりする前に、標準形式の合意（「グル
ープマニュアル」の「法的リスク管理（Control of
Legal Exposures）」に記載）を締結することを徹底
する
- » 第三者企業に対しては、商業上合理的な条件で、市
場習慣と法律に従った支払のみを行う
- » 当社基準を順守するため、第三者企業の不履行を
示す可能性のある警告を認識して報告できるよう
になる
- » 第三者企業に当社規範を支給し、必要に応じて受領
と理解の確認を要請し、賄賂禁止などに関する必要
な研修を行う
- » 第三者企業を使って、不適切な事業活動や違法行為
を行わない



Q 何ヶ月かにわたって、代理業者とともに仕事をしました。この代理業者は、新規クライアントに引き合わせてくれるので役に立ちます。先週、彼が多額の接待費を記載した請求書を渡してきました。これは度を超えていると伝えたところ、彼が再度提示してきたのは、コンサルティング料金だけを記載した新しい請求書でした。この代理業者は、非常に顔の利く人物です。請求額を払うべきでしょうか。

A いいえ。当社の代理として業務に従事している代理業者などの第三者企業が確実に当社の基準を固守し、かつ法律に従うようにする責任があります。この支払いは、各地域の経営陣のチェックを受けて妥当性を確認する必要があります。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正直さ、正しい行動をする





当社サプライヤー

当社の原則

当社の成功は、信頼と相互報酬の上に成り立つサプライヤーとの関係によるところが大きいと認識しています。そのため、取引規模や付き合いの長さを問わず、こうした関係に相互尊重の念と正直さ、誠実さをもって対応し、契約上および法律上の義務に沿ってサプライヤーに報酬を払います。

また、非中核製品のアウトソース戦略により、製品の倫理的誠実さや、サプライヤーの環境影響に対する責任が無くなるわけではありません。したがって、サプライヤーに対しても、人権、職場環境、安全衛生、環境に関連する当社の基準を固守することを求めます。

相談先： ラインマネージャー、調達チーム、法務チーム
または Spectris グループ法務部

詳細情報： 人権および所属会社の調達に関する方針



各人は、以下のように対応します：

- » 実績に基づくサプライヤーの選定という当社基準に沿い、サプライヤーに、平等でオープンな入札と契約獲得の機会を提供する
- » サプライヤーと、隠し立てのない誠実なコミュニケーションをはかる
- » サプライヤーへの合意とコミットメントを守る
- » サプライヤーに期待する本規範および基準の原則を、確実にサプライヤーに認識させる

Q 私は、所属会社で購買マネージャーを務めています。サプライヤーの工場を訪問中に、危険な業務慣例をたくさん目にしました。化学薬品の廃棄が適切に行われていません。私はどうしたらいいでしょうか。

A サプライヤーに懸念を伝え、その問題について討議する必要があります。また、安全衛生と環境上の慣例を改善するようサプライヤーに求めてください。サプライヤーが危険な慣習を実行している場合、そのサプライヤーが当社に供給する製品の品質に影響を及ぼすおそれがあります。サプライヤーが改善しない場合は、そのサプライヤーとの付き合いを絶つことを検討する必要があるかもしれません。上司か法務チームに助言を求めるべきです。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正しい行動をする

優れたパフォーマンス：安全性と環境を損なわずに行動する



賄賂および腐敗の防止

当社の原則

当社は、製品・サービスの卓越性を基盤に商取引を行い、製品の完全性を守るよう熱心に取り組んでいます。倫理的な方法での商取引に全力を尽くし、賄賂に関するゼロ・トレランス方針を採用しています。当社やグループ会社は、反倫理的業務や違法業務に携わるようになるようなビジネスに関わりません。また、賄賂やリベートの授受を必要とする商取引を容認しません。

当社が業務を展開している各国の賄賂・腐敗関連法を順守します。当社規範の原則を順守し、高水準の誠実さをもって業務を遂行する第三者企業のみを選択します。賄賂もまた、当社のたゆまぬ革新と優れたパフォーマンスというコア価値観を傷つけるものです。

相談先：ラインマネージャー、法務チーム、倫理担当責任者、Spectris グループ法務部、Spectris plc 社総務部長

詳細情報： 第三者企業との協働、地域社会の中で仕事を行う、Spectris plc 社グループマニュアル - 法的リスク管理および第三者デューデリジェンス方針



各人は、以下のように対応します：

- » 倫理的に行動し、業務行為に対する不適切なインセンティブとみなされるおそれのある有価物交換を決して行わない
- » 行おうとしている意思決定や行為が、不適切に見えるおそれや、グループまたは個人の誠実さや評判を損なうように見えるおそれがあるかどうか、常に自問自答する
- » 意思決定に影響を与えるため、またはそうした試みと受け止められるおそれのある有価物（接待および歓待をはじめとする、心付け、贈答品、優遇、職提供などの利得）贈呈を申し出たり、提供したり、受領したりしない
- » 商取引の円滑化と直結する、あらゆる形態の「リベート」（顧客等の関係者が出所の可能性のある、ボーナス、インセンティブ、有価物、贈答品や接待を偽装したもの）を申し出たり、提供したり、受領したりしない
- » 政府役人に「容易化」、「円滑化」、「促進」のための支払いを行って、税関を通過したり、必要な許可をより迅速に取得したりしない
- » 代理業者、請負業者などの会社代理人を使って、当社が許可していない支払いや有価物の提供を行わない





Q 顧客との取引を確保するために、顧客に現金の支払いを申し出ます。支払いの出所は私の個人的な資金で、会社にこの資金を請求しません。何かまづい点がありますか。

A これは、全く容認できません。こうした支払いは、あなたと会社に深刻な影響を及ぼす可能性があります。個人的な金銭の支払いは、不適切です。Spectris 社は、直接であれ第三者経由であれ、決して賄賂を支払いません。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正直さ、透明性、正しい行動をする、公正さ



贈答品と接待

当社の原則

認められている場合に限り、取引関係構築のために、適当な贈答品、接待、その他の歓待を相互に行うことがあります。不適切な行為のインセンティブとしてそのようなことを行うことは決してありません。適切な状況下において、適度な贈答品、接待またはその他ある程度の歓待を相互に行うことが、ビジネスパートナーとの関係の構築や強化の一助になることを当社は認めています。

ささやかな贈答品は、善意の意思表示になり得ます。ビジネスディナーは、顧客やサプライヤーをより良く知る機会になり得ますが、不適切な贈答品は、商取引に不適切な影響力を示す可能性があるほか、違法手段を用いた商取引の試みを示唆する可能性があります。

相談先：ラインマネージャー、法務チーム、倫理担当責任者

詳細情報：贈答品、接待、歓待における、各地域の贈答品額制限に関する方針および関連基準



贈答品額の制限と関連基準は、当社の各方針に記載されています。この各方針を、常に尊重しなくてはなりません。受領・辞退を問わず、贈答品と接待の記録簿を保管する必要があります。





各人は、以下のように対応します：

- » 当社の方針に合わない贈答品を申し出たり、提供したり、受領したりしない
- » ラインマネージャーや上級管理者の書面による事前承認なしに、少額または適度な額の贈答品（廉価のペン、キーチェーン、マウスパットなどをたまたに受け取るなど）以上のものをを受領しない。
- » ギフトカードやクーポンなど、現金または現金等価物の贈答品を申し出たり、提供したり、受領したりしない
- » 事業目的のない接待やホストが出席しない接待（イベントのチケットを贈るなど）を申し出たり、提供したり、受領したりしない
- » ラインマネージャーや上級管理職の承認なしに、贅沢な接待や高価な接待（大々的なスポーツイベントなど）を申し出たり、提供したり、受領したりしない
- » 違法または受領側の所属組織の方針に反する贈答品、接待、厚遇、その他有価物を申し出たり、提供したり、受領したりしない
- » 国または業界で慣習化していない、または適切でない贈答品、接待、厚遇、その他有価物を申し出たり、提供したり、受領したりしない
- » 経営上の意思決定に影響を及ぼそうとしていると見られる可能性のある贈答品、接待、厚遇、その他有価物を申し出たり、提供したり、受領したりしない





Q 会社で使っている宅配便業者の配達員と私は同じサッカーチームのサポーターなので、彼がオフィスに配達に来るとよくサッカーの話をします。ある時、配達に来た彼が、小さな箱入りクッキーを私にくれました。今日の配達では、例のサッカーチームの決勝戦観戦プラチナチケットを4枚くれました。ぜひ、この試合を友達と見たいのですが、チケットを受け取ってもかまわないでしょうか。

A 箱入りクッキーをたまに受け取ることはかまいませんが、スポーツイベントのチケットは贅沢なものとなされるので、容認できません。所属会社の贈答品と接待に関する方針を参照し、適度な金額から外れた贈答品や接待を受領する前には、ラインマネージャーの承認を求めてください。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正直さ、透明性、正しい行動をする



公正な競争

当社の原則

当社は、積極的でありながらも公正な競争に全力を尽くしており、こうした目的を同時に達成できると確信しています。事業獲得のために競争するときや、サプライヤーに仕事を出すときには、常に倫理的に行動します。当社の基準は、グループが事業展開しているあらゆる市場で公正、かつ積極的に競争して、最高のサービスを顧客に提供するよう務める一助となります。あらゆる競争法に従い、公正な競争に関する会社の基準を理解し、固守します。

従業員がマーケティング、セールス、価格設定または契約に参与している場合は、各自の業務に関連している競合についての規則を理解する必要があります。市場ごとに法律は異なり、一部の国では自国の市場以外の活動や個人に対しても競争法が提供されます。

競合企業との取引

各人は、以下のように対応します：

- » 会社は、不正競争を引き起こすことを目的とする、または不正競争を示唆する可能性のある取り決めまたは合意を、将来または現在の競合企業と決して締結しない
- » 価格設定、市場シェア、生産計画・産出計画についての競合企業との相談を控える
- » 競合企業が関与している会議でこうした話題が持ち上がった場合は、この話し合いは不適切だと思うと述べて中座し、自社法務チームにこの問題を速やかに報告する
- » 合弁会社などの提携合意に関する競合企業との話し合いや情報交換に参加する前に、会社の法務チームまたはグループ法務部に相談する



- » 確実に正しい決議判断を下せるよう、競合状況ごとの具体的な事実を上級管理者または法務チームに提供することを徹底させる
- » 会社が、競合企業を追い出す目的または別途不公正に競合する目的で、何らかの行為を行うことを決して許さず、またそうした行為に決して協力しない
- » 競合企業、その製品やサービスを、特に実証できないコメントを用いて過小評価しない。また、製品比較は必ず、実際のデータまたは競合企業のマーケティングまたはコミュニケーションデータに基づくものとする
- » 制限的慣行に関する厳密な規則については、常に法務チームまたはグループ法務部の助言を求める
- » 競争法に関する研修に出席する





競合情報の収集

各人は、以下のように対応します：

- » 競争市場に関して入手する情報は、適切な公的情報源（新聞、競合企業の公になっているマーケティング資料、顧客との話し合い、競合企業の入手可能な製品・サービスに関する知見、信頼できる情報源が提供している各産業分野の市場レポートなど）によるものに限る
 - » 窃盗またはスパイなどの内潜在的行動または違法行為を介して、会社に役立つ情報にアクセスしない
 - » 特定のプロジェクトの一環として、情報受領に関する合意が会社の法務チームやグループ法務部の承認を受けていない限り、機密情報を競合企業から決して直接受け取らない
- » 前の仕事の機密情報またはデータを利用したり、他人にそれらを利用するよう勧めたりしない
 - » 「社内仕様に限る」や「社外秘」などの機密マークが付いている、競合企業に関する情報を利用する前には、法務チームに相談する
 - » 特定のプロジェクトの一環として、情報受領に関する合意が会社の法務チームやグループ法務部の承認を受けていない限り、競合の情報を入手するために代理業者、コンサルタントまたはその他第三者を決して利用しない



顧客およびサプライヤーとの付き合い

各人は、以下のように対応します：

- » 競合を制限または排除する目的で、競争を制限または排除する効果があるか、または不正競争を示唆する可能性のある、将来または現在の顧客、ディストリビューター、サプライヤーなどの第三者との話し合いや合意に会社を参加させない。

相談先：ラインマネージャー、契約チーム、調達チーム、事業開発チーム、法務チーム、倫理担当責任者または Spectris グループ法務部

詳細情報： Spectris plc 社グループマニュアル - 競争および独占禁止法遵守方針





Q 私の会社も、ある大手競合企業も、ある大手顧客との契約に入札しています。競合企業に勤務した後、最近、うちの会社に入社した同僚が、うちの会社の競合企業全社の入札データにアクセスしたときにそれらを記録してあり、私に見せるために持ってくると言っています。この情報は、入札過程で役に立つかもしれません。この情報を利用してもよいでしょうか。

A いけません。その情報は競合企業の所有物なので、利用してはいけません。同僚に、別の仕事で入手した機密情報の保管や利用を勧めてはなりません。利用できるのは、競合企業に関する、公開されている情報のみです。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正直さ、透明性、公正さ

貿易統制

当社の原則

当社が業務を行っている国のほとんどは、製品、サービス、データの国境を越える移動を規制しているため、関税、税、免税販売、国および企業の禁輸措置、エンドユーザー制限、反ボイコット要件など、当社製品の輸出入を管理するあらゆる法規制を順守します。国境を越える取引に対する会社の責任を支援し、当社業務展開国が定める輸出・再輸出・輸入の各要件に従います。

当社の基準は、代理業者など、当社のために業務を遂行する代理人や代理として行動する者にも適用されません。

製品、サービス、情報の国内外への移動に関与している場合は、会社の方針および手順、関連する規制要件を確実に理解してください。実際に物が移動している間、または移動後に生じる問題を避けるために必要なステップを、全従業員があらかじめ理解することが重要です。



各人は、以下のように対応します：

- » 適用されるすべての輸出入法規制を順守し、かつ関連する物品・技術・情報輸出入許可を取得する
- » 出荷製品または書類の不正表示または過小評価、最終出荷目的地の隠匿、輸出許可が義務付けられている場合の輸出許可のない輸出入製品・サービスの供給といった税関規制、輸出入規制に違反すると分かっている活動への支援または参加は決して行わない
- » 輸送される物品、技術もしくはデータ、または社外の人物から受け取った物品、技術、データを扱うときはいつでも、会社の方針および手順に従う
- » 業務に関係のある特定の企業、個人、国へのサービスおよび技術支援の提供に関する制限を熟知するよう努める
- » Spectris 社での適切な輸出研修プログラムに参加する

相談先： 所属会社の輸出管理コンプライアンス担当責任者、法務チーム、または Spectris 輸出管理アドバイザー

詳細情報： Spectris plc 社グループマニュアル - 輸出管理コンプライアンス方針、所属会社の輸出管理コンプライアンスマニュアル






Q 私のチームは、見込み顧客から、その会社の製薬工場の見積もり依頼を受けています。営業プロセスの中で、この顧客が麻薬カルテルから資金を得ており、取引禁止業者目録に載っていることが分かりました。この顧客は、当社の競合企業との取引経験があると断言し、関連輸出許可の取得に力を貸せると言っています。営業を進めてもかまわないでしょうか。

A いけません。当社規範に、適用される輸出入に関する法規制を順守し、取引禁止業者目録に掲載されている相手と取引を行わないと記載されています。これらの法律に違反すると、会社が法的制裁を受け、会社の評判に深刻な損害を与える恐れがあります。物品またはサービスを供給する前に、所属会社の輸出管理担当マネージャーに確認してください。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正しい行動をする



会社の資産
を使って仕
事を行う

会社の資産を使って仕事を行う

会社の資産をいかに効率的に管理するかにより、会社の成功度に違いを生むことができます。当社の株主は、会社の資産を賢明に活用することを期待しています。そうすることで会社の資産は効率的かつ適切に活用され、Spectris 社従業員全員に最大限に役立たせることができます。



物的資産および会社資金

当社の原則

会社の物的資産は、施設、機器、供給品、原材料および在庫や顧客への出荷待ち状態の完成品で構成されます。会社の資金には通常、現金、現金等価物、カンパニークレジットカード、請求書などの資金取引書類を含みます。

会社の全資産を適切に活用し、悪用、損失、あるいは不正な破壊から守ることにより、そうした資産から最高の価値観を引き出す必要があります。資産が高額な機械や機器関連であっても、事務用品であっても、同じ水準が適用されます。

この基準は、当社が管理する顧客またはビジネスパートナー所有の資産にも同等に適用されます。

各人は、以下のように対応します：

- » 会社の資産および第三者の受託資産を、権限を付与された目的のために限り、慎重に使用する
- » 会社の資産を個人使用したり、適切な承認なしに、会社施設から持ち出したりしない
- » 承認なしに、機器または原材料といった主要資産を廃棄しない
- » 会社の資産を使用または売却することで、個人的利益を得ようとするしない



- » 会社の資産は事業目的にのみ使用し、必ず全取引を適切に記録する
- » 第三者へのすべての支払いが適切であることを徹底させる
- » 契約違反の支払条件または記録された名義以外の受取人、あるいは受取場所宛への支払いといった、不適切な試みの兆候に注意を払う

Q 私の息子が 5 ページの科学レポートを印刷する必要があり、私が職場で印刷しようと言いました。息子のレポートが学校科学賞を受賞したため、息子は、5 ページのレポートを 100 部必要としています。私が職場で印刷してもいいでしょうか。

A 短い個人用文書を 1 回限り印刷するのは、かまわないでしょう。しかし、大量の文書を印刷するのは不適切です。会社の資産の使用は、個人目的ではなく事業目的に限ります。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正直さ

優れたパフォーマンス：持続可能な価値の実現

業務記録および説明の正確さ

当社の原則

会社の帳簿、記録には、当社の経営と取引の状態の明確で正確な状態が常に示されていることが不可欠です。各会社が遂行した事業すべてに関する正確で記入漏れのない記録を保管し、財務諸表を適用される法的基準、技術的基準、職業上の基準に従って作成する必要があります。税金申告、輸出入税、資金洗浄、外国為替管理などに関連し、適用される全規制を会社が完全に順守するよう徹底しなければなりません。

株主、顧客、規制当局などの利害関係者は、会社が自社経営および製品に関して正確な情報を提示することを期待しています。誠実さへのコミットメントに必要なのは、まさにこの通りの行動です。

相談先： ラインマネージャー、会社の財務チーム、倫理担当責任者、または Spectris plc 社財務チーム

詳細情報： Spectris plc グループアカウンティングおよび方針マニュアル、所属会社の方針



各人は、以下のように対応します：

- » 文書と記録を、適用される基準に従って保存する
- » 「Spectris グループマニュアル」に準拠した財務情報を報告する
- » 会社の方針に一致している費用請求の提出または承認において、誠実さを示す
- » 財務または財務以外の記録や報告書に、故意に虚偽の記載、または誤解を招く恐れのある記載を行わない
- » 会社の製品・サービスの特徴および性能を正確に説明する
- » 虚偽の記録を行うことを依頼された場合は、速やかに報告する
- » 価値の過少申告や、外貨または外国司法管轄区における支払いによって税金や関税が回避される可能性があるという提案があった場合は、速やかに助言を求める

Q 私の給与記録で、最近取得した 5 日間の休暇が休暇残日数から引かれる代わりに、5 日足されていることに気づきました。私のミスではないので、何も言わず 5 日余計に取得してしまいたい気持ちです。黙っていてもいいでしょうか。

A 絶対にいけません。そのミスを、人事部、福利厚生または給与担当チームに報告しなければなりません。あなたがミスをしなかったことと、あなたに誤りを訂正する義務があることは、無関係です。あなたには、休暇、時間記録に関連するものを含め、すべての記録の正確性を確認する責任があります。あなたの時間は会社にとって貴重なものであり、あなたには、それを守る義務があります。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正直さ、正しい行動をする

権限付与：当事者意識と説明責任

知的所有権

当社の原則

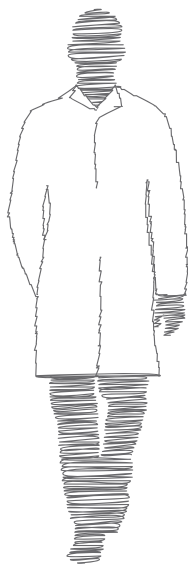
会社の知的財産は、会社が特許、商標または著作権で保護できる新しいアイデア、およびその他独自の製作物またはマテリアルから成るものです。企業秘密など競争上の優位性をもたらす会社の機密情報も同様に重要なものであり、不正な開示から保護されねばなりません。

相談先： ラインマネージャー、知的所有権担当バイスプレジデント/ディレクター、法務チーム、倫理担当責任者または Spectris plc 総務部長

詳細情報： Spectris plc 社グループマニュアル - 知的財産および所属会社方針

各人は、以下のように対応します：

- » 会社の知的財産すべてを機密指定にすることにより保護する
- » 新しいアイデア、知識、またはその他の情報を開発したときは、会社がそれを保護するかどうか、および保護方法を判断できるようにするため、マネージャーに報告する
- » 第三者の知的財産は所有者の承諾を得て合法的に取得し、会社のシステムに損害を与えたり法的責任を与えたりしない方法で、会社のプロジェクトやシステムに導入するよう徹底させる
- » 第三者知的財産は、適切な使用ライセンスに従ってのみ利用する



Q 展示会のレセプションで、同僚が、彼が取り組んでいる新製品について話しているのを小耳に挟みました。その製品には、うちの会社の事業独自の新しいアイデアが詰まっています。ある人が、特に非常に興味を持っているようでした。私はどうしたらいいでしょうか。

A 同僚が不注意に、会社に属する機密の知的財産について口外してしまう可能性があります。プロフェッショナルな態度でその場に介入し、会話を止めて、同僚にその理由を説明してください。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正しい行動をする

権限付与：当事者意識と説明責任



情報をもって仕事 を行う

70

次





情報をもって仕事を行う

仕事で扱っているビジネス情報は、当社の成功にとって極めて重要です。それは、顧客へのサービス提供と効果的な競合に役立つ、重要な知識を提供するものです。会社が所有する、あるいは会社と共有するビジネス情報のすべてが保護され、適切に使用されるのはそのためです。他社が当社に自社情報開示する場合も、その情報を賢明かつ慎重に使用し、そこから最高の価値を引き出さねばなりません。



機密情報および専有情報

当社の原則

公開しない情報は、会社の機密情報および専有情報と見なすことができ、保護する必要があります。顧客、サプライヤーなども、自社の機密および専有情報を当社と共有する場合があります。各人は、顧客、その他のビジネスパートナー、競合企業を含む情報所有者など、他社が所有する情報を適切に利用する義務があります。

各人は、以下のように対応します：

- » 必要に応じて、機密・秘密保持契約を締結し、これらの契約に基づいて機密情報を使用する
- » 機密情報は業務用の目的に限り使用し、不適切な開示や悪用から保護し、会社の手順に従った方法でのみ処分する
- » 情報の個人への開示は、その機密性に応じ、業務上のニーズまたは許可がある場合に限る
- » 第三者の機密情報の開示は、第三者の許可がある場合に限る
- » 第三者機密情報の保持または処分は、関連する機密保持契約に従った方法でのみ行う

相談先： ラインマネージャー、法務チーム、倫理担当責任者または Spectris グループ法務部

詳細情報： 競合情報の収集



- » ライセンスを必要とする著作権保護物、商標名およびその他の情報などの第三者知的財産は、適切な使用ガイドラインおよび制限事項に従って使用する
- » 製品および商行為が特許、機密、商標または競合企業もしくは第三者のその他の権利を侵害していないことを確認する
- » 当社と第三者の間で起こる話し合いは、機密契約に従って当社に渡される情報、または話し合いの過程で当社に渡される情報と同様に、機密である可能性があることを認識する

Q 私は、サプライヤーの技術をフル活用する、新規クライアントプロジェクトに従事してきました。このクライアントは当社と秘密保持契約を結んでおり、サプライヤーの部品の性能に関連する仕様を確認することを求めています。このプロジェクトに関連する仕様を渡したほうがよいでしょうか。

A クライアントとあなたの所属会社の間で秘密保持契約が締結されていたとしても、それは、あなたの会社に、サプライヤーの機密情報をサプライヤーの承諾なく共有する権利があるという意味ではありません。この件については、上司または法務チームに相談してください。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正直さ、ビジネスパートナーへの公正さ



内部情報および株式取引

当社の原則

内部情報とは、Spectris 社に関する未公開の重要機密情報で、周知されると投資家の株式売買の意思決定に影響を及ぼす恐れのあるものを意味します。この情報には、企業収益、買収見込み、検討中の主要製品発売、新規市場への参入、事業再編成などが含まれる場合があります。内部情報には、当社および当社が協働するビジネスパートナーの両方の重要機密情報を含みます。

英国、米国およびその他の多数の国では、内部情報に基づいた株式売買は刑事犯罪です。

相談先： ラインマネージャー、法務チーム、倫理担当責任者または Spectris グループ事務局

詳細情報： Spectris plc 社グループマニュアル - 株式取引規範





各人は、以下のように対応します：

- » 内部情報を保護し、業務遂行に内部情報が必要な者、または内部情報を受領する権限を付与されている者にしか内部情報を提供しない
- » 内部情報を、Spectris 社またはその他の会社の株式の取引の根拠として決して使用しない
- » 取引前に、Spectris plc 総務部長の承諾を求める
- » 取引の根拠として内部情報を使用する可能性のある他者に、内部情報を決して提供しない

Q 私の義父が、Spectris 社の株を長年保有しています。最近、義父が私に、もっと株を買ったほうがいいか、それとも保有中の株を売ったほうがいいかを尋ねるために電話をかけてきました。株価に影響する可能性のある企業買収の発表が近いことを、私は知っています。私はどうしたらいいのでしょうか。

A 株価や投資家の意思決定に影響を及ぼす可能性のある、世間の人々が一般に入手できない情報を持っている場合、内部情報を保有しているといえます。身近な家族であっても、他人に決して内部情報を知らせてはいけません。取引の根拠として使われる可能性があるためです。内部情報の不正使用には、厳しい罰則が科せられる場合があります。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正直さ、透明性

正しい行動をする

権限付与：従業員への信頼



渉外

当社の原則

評判は重要です。投資家、規制当局、現地地域社会、マスコミ、潜在顧客、サプライヤーなど、多数の関係者がグループの活動に関心を持っています。当社は、明確かつ正確で統一性のある意見を、各関係者に伝える必要があります。意図的に不正確な発言または誤解を招くおそれのある発言を行っていないことを保証するため、すべての外部関係者には率直に対応します。

求められているのは、活発で効果的であっても、決して不当ではない競合です。したがって、あらゆるセールス、マーケティング、広告活動の土台となるのは正直さです。当社の正直さ、透明性への約定が、それを強く求めます。

相談先：ラインマネージャー、会社の広報担当スタッフ、上級管理者または Spectris plc 社グループコミュニケーションマネージャー

詳細情報：所属会社の渉外に関する方針



各人は、以下のように対応します：

- » 外部関係者に会社業務に関する情報を提供するの
は、その権限を付与されている場合に限る
- » 提供権限が付与されていない情報の要請は、マネー
ジャーまたは事業会社の広報担当スタッフ、法務チ
ームに転送する
- » 連絡してきた規制当局に対し、会社が協力する意志
があること、および要請を会社の適切な担当者に転
送する必要があることを通知する
- » Spectris 社、事業会社、各従業員について述べる
とき、特にソーシャルメディアチャンネルでは注意を
払って的確な判断をし、機密である社内の会話や報
告を発表または報道することを控える
- » オンラインのソーシャルネットワーキングから生じ
る責任を受け入れ、もしSpectris 社従業員と名乗
る場合は、各自のプロフィールが、必ず同僚や顧客
に対する自己紹介と首尾一貫しているものでなけれ
ばならず、発表するすべての記事内容は、当社の価
値観を反映したものでなくてはならない
- » 広告上およびマーケティング上の主張が正確かつ実
証可能であり、当社製品・サービスについて決して
顧客を誤解させることがないようにする
- » 展示会用のサンプルを含め、当社のすべてのマーケ
ティング資料および販売促進資料に、適用法によっ
て輸出管理されている技術情報が含まれていないこ
とを確認する
- » 事前承認なしに、顧客、パートナーまたはサプライ
ヤーの言葉を引用したり、言及したりしない



Q 会社帰りにジャーナリストが近寄ってきて、Spectris 社がこの街の新企業を買収するというニュースについて、コメントを求められました。最近、こういう噂を聞いたことがあります。ジャーナリストと、このことについて話してもかまいませんか。

A いけません。コメントすることを丁寧に辞退し、所属会社の渉外担当者に尋ねるよう伝えてください。

該当する価値観

徹底した誠実さ：ビジネスパートナーへの公正さ



個人情報

当社の原則

Spectris 社は、給与の支給やその他のサービスの提供といった業務上の目的で従業員の情報を収集しています。私たちは、従業員情報の安全保護に全力を尽くし、すべての個人情報の適切な使用・保管を徹底させています。相互 尊重の社風は、所有している個人情報を悪用しないことを意味します。

欧州連合などの特定の地域および国では、個人情報の保持、使用、国境を越えた移転の方法が制限される場合があります。当社は、これらの制限を尊重し、順守します。

各人は、以下のように対応します：

- » 所有している情報を、正当な事業目的に限り使用するよう務める
- » 個人情報は、業務遂行に必要とし、かつそれを取得する権限が付与されている者にしか渡さない

相談先： ラインマネージャー、人事チーム、法務チーム、倫理担当責任者または Spectris グループ法務部

詳細情報： 相互尊重、所属会社の雇用方針、人材およびデータ保護方針



Q 「最終候補者名簿」というメモが付いた複数の履歴書を、同僚が机の上に置いたままにしていることに気づきました。社内の仲の良い友人が異動を申請していたので、その友人が最終選考に残っているのを見て嬉しく思い、すぐに、携帯メールでこの良い知らせを彼女に伝えました。これは問題でしょうか。

A はい。問題です。同僚の机の上にある機密情報を読んだことは、不適切な行為です。また、あなたには、最終選考プロセスの結果を友人に知らせる権利はありません。機密情報と個人データの使用は、業務上の適切な状況に限らなくてはなりません。同僚にも、自分が預かっている機密情報を保護する責任があります。

該当する価値観

徹底した誠実さ：従業員への公正さ

権限付与：当事者意識と説明責任



情報技術（IT）システム

当社の原則

当社では、情報技術（IT）リソースの整合性を維持し、それらを会社の手順に従って慎重に使用し、不適切な使用や損害から守ります。情報技術（IT）システム、ソフトウェア、データは重要な業務管理ツールです。物理的な整合性とセキュリティは業務に必要な不可欠なものであり、かつ顧客への効率的かつ効果的なサービス提供に役立つものです。情報技術（IT）には、ネットワーク、コンピューター、ソフトウェア、電話、個人用デジタル機器、データ、システム、インターネット接続のすべてが含まれます。

相談先：ラインマネージャー、IT 部門、倫理担当責任者または Spectris グループ IT 部門

詳細情報：所属会社の IT 方針

各人は、以下のように対応します：

- » デスクトップ PC およびノート PC を含め、情報技術（IT）システムを不適切なアクセスや利用から保護するために義務付けられている、すべての手順を遵守する
- » パスワードや正しいログインといった適切なセキュリティを使用して、会社の情報技術（IT）システムへのアクセスを制限する
- » 他者による当社情報技術（IT）システムへの不正アクセスを阻止する
- » 未承認、無許可、悪意がある可能性あるソフトウェアをシステムに取り込まない
- » システムは承認を受けた事業目的のために限り利用し、個人的利用は最小限に抑える
- » 会社のコンピューターを不適切に利用しない（ポルノサイトやギャンブルサイトへのアクセスなど）



Q 同僚の一人が、ソーシャルネットワークに長時間を費やしているようです。彼女はいつも、上司が横を通ると画面を切り替えます。彼女は仲の良い友人なので、怒らせたくありません。私はどうすればいいでしょうか。

A あまりに長時間をパーソナルサイトに費やすと、その友人は問題になる恐れがあります。彼女は時間を浪費しているだけでなく、会社の資産も不適切に使用しています。行動に気づいていることを指摘しつつ、このことを直接彼女に話してみてください。彼女が行動を改めない場合は、あなたが彼女の上司に報告してください。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正直さ、正しい行動をする

地域社会の中 で仕事を行う





地域社会の中で仕事を行う

当社は、企業市民としての責任を真剣に受け止めています。その社会的責任は業務を展開している地域社会にまで及び、当社には環境を守る義務があることを認識しています。



慈善活動および地域社会活動

当社の原則

各会社が地域の慈善事業を支援・援助し、現地地域社会を助けるために、さまざまな活動や教育イニシアティブに参加しています。当社は従業員に、責任ある態度で、各自の地域社会で慈善および価値ある大義に貢献することを奨励しています。

相談先：ラインマネージャー、人事チーム、法務チーム、広報チームまたは倫理担当責任者

詳細情報： 賄賂、腐敗の防止、Spectris plc 社グループマニュアル - 代表権の制限、所属会社の慈善支援および地域社会支援に関する方針

会社資金を慈善および地域社会の大義に投じるには、事業会社の方針に従った承認取得と適切な説明が必要です。

各人は、以下のように対応します：

- » 会社を代表して慈善活動または地域社会活動にボランティア参加する前に、許可を求める
- » 慈善や地域社会の大義のために確保された会社資金は、必ず正当な理由があり、会社ガイドラインに沿ったものであるようにする
- » 10,000 ポンド以上の慈善寄付または援助は、Spectris 社グループマニュアルの「決裁権限規定 (Delegated Authority Limits)」での指示通り、必ず事前にビジネスグループディレクターおよび Spectris plc 社グループファイナンスディレクターによる承認を得るようにする



- » 会社を代表して寄付を行うときには注意する。必ず寄付が適切かつ相応なものであるようにし、不適切な支払いや賄賂と見なされないようにする
- » 個人で取り組むボランティア活動が、業務と相反しないことをよく確認する

Q ある大企業の購買マネージャーは、私に初注文を出すことに同意していますが、彼が最良にしている地元青年スポーツ慈善事業に私が 200 ポンド寄付することを期待しています。当社では、地元の慈善事業に積極的に資金を出しています。この寄付にも、同じルールが適用されるでしょうか。アドバイスをお願いします。

A 寄付をしてはいけません。当社は地域社会や慈善事業の支援に力を入れていますが、こうした条件で寄付を行うことは、不適切な支払いや賄賂と見なされる可能性があります。この問題については、マネージャーまたは法務チームに相談してください。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正しい行動をする、公正さ



政治献金または政治活動

当社の原則

当社の方針では、政治団体または政治運動への寄付または現物支援の提供を禁止しています。

各人は、以下のように対応します：

- » 政治家候補、政治団体、または政治上の大義に寄与や寄付を行うために、会社の資金、施設などの資産を使わない
- » 政治的取り組みの支援活動に従事するために、業務時間を使わない
- » 政治的利益に対する個人的な活動・寄与に決して当社を巻き込まないようにする

Q あるチームメンバーが、地域政治活動をしており、地方公職選挙に立候補することにしました。この活動は、彼の業務時間に影響を与えません。彼は自分自身や所属政党のポスターを社員食堂などのエリアに掲示しています。どれも、一般の目に触れるエリアではありません。これは問題ないでしょうか。

A 従業員が自分の時間に行う行動は、当人次第です。ただし、職場での政治ポスターの掲示は容認できません。当社の規範は、この点について非常に明確です。政治的関心への個人的な活動および貢献が、決して会社の関与を示唆しないようにしてください。

該当する価値観

徹底した誠実さ：公正さ

権限付与：個人的な説明責任

環境への配慮

当社の原則

当社は、環境を保護するかたちで業務を遂行することに全力を尽くしています。責任ある社会の一員として、業務展開する地域社会で、当社の業務が及ぼす恐れのある悪影響を最小限に抑えるよう熱心に取り組みます。また、環境影響の継続的軽減を重要視し、天然資源を保全・保護し、エネルギーおよび水の利用を管理します。

各人は、以下のように対応します：

- » 環境に関して適用される法規制すべてを順守し、当社のすべての活動において最善の行動実践を追求する
- » 会社の資源を管理し、原材料の使用を最小限に抑え、廃棄物を正しく処理し、有害排出物を削減し、省エネとリサイクルを推進する
- » サプライヤーおよびビジネスパートナーが、グループが許容できる基準に沿った環境管理を行うよう徹底させる
- » グループまたは事業会社のすべてのガイドラインを忠実に守る。

相談先： ファシリティマネージャーまたはオペレーションディレクター

詳細情報： Spectris plc グループマニュアル - 環境方針または所属会社の環境方針



Q 同僚 二人が、廃油を排水管に捨てています。彼らは、廃油を保管する場所がなく、廃油は有毒ではないと言っています。これは容認できますか。

A いいえ、できません。速やかに止めるように言い、清掃チームを呼んでください。Spectris社は、廃棄物の処分に関して明確な規則を設けています。これらを見做してはなりません。彼らが協力を拒否した場合は、この問題をあなたの上司または他の上級管理者に報告してください。Spectris社は関連環境当局の調査を受ける可能性があり、罰則が科されたり、当社の評判が損なわれたりする恐れがあります。

該当する価値観

徹底した誠実さ：正しい行動をする

優れたパフォーマンス：安全性を損なわずに行動する
環境

関与の仕方

倫理担当責任者は、関与・認識に関するイニシアティブへの取り組み方や、当社規範および倫理プログラムの改善方法など、各事業会社またはグループ全体の倫理上のリーダーシップに関する詳細情報を提供できません。

良いエピソードを聞かせてください

本規範は、規範違反発生の懸念や疑いを抱いたときに申し出ることの責任を、繰り返し述べています。一方、グループ各社で私たちの多くが日々、誠実さの価値観を認識し、職場で正しい行動を取っています。そこで、私たちにもぜひ、良いエピソードを聞かせてください。

仲間による倫理上のリーダーシップの優れた事例に気づいたら、倫理担当責任者に知らせてください。



方針、補足ガイダンス、 連絡先情報

Spectris plc グループ全体に適用される多数の方針および手順は、本規範全体の各所で、倫理的問題に関する追加的情報およびガイダンスとして参照されています。この方針および手順は、以下の通りです：

協働すること

安全衛生方針

人権方針

パートナーなどの利害関係者との協働

法的リスク管理方針

第三者デューデリジェンス方針

独占禁止法遵守方針

輸出管理コンプライアンス順守方針

会社の資産を使って仕事を行う

グループ会計方針マニュアル

知的財産

情報を得て仕事を行う

株式取引規範

地域社会の中で仕事を行う

決裁権限規定

環境方針

Spectris 社総務部長、グループ総務部長代理、社内主任監査役の**連絡先詳細**は、以下の通りです。

電話番号：+44(0)1784 470470

電子メール：ethics@spectris.com

Spectris plc

Heritage House, Church Road, Egham.

Surrey, TW20 9QD, England



Spectris ホットライン

懸念の申し出や規範違反報告に関し、さらなる助言やサポートを得るための相談先案内は、本書の随所に記載されています。規範違反の報告や懸念の申し出は、右記 Spectris ホットライン経由でも可能です。

www.spectrishotline.com

または、以下の電話番号に連絡してください：





オーストラリア	1-800-339276	メキシコ (英語)	001-866-737-6850
オーストリア	0800-291870	オランダ	0800-0226174
ベルギー	0800-77004	ノルウェー	800-15654
ブラジル	0800-8911667	ポーランド	0-0800-1211571
カナダ (英語)	1-877-310-0383	ポルトガル	8008-12499
カナダ (フランス語)	1-855-350-9393	ルーマニア	0808-03-4288
中国 (南部)	10-800-120-1239	音声ガイダンスダイヤル	877-310-0383
中国 (北部)	10-800-712-1239	シンガポール	800-1204201
チェコ共和国	800-142-550	南アフリカ	080-09-92604
デンマーク	80-882809	韓国 (英語)	00-308-110-480
フィンランド	0800-1-14945	第 2 オプション (英語)	00-798-11-009-8084
フランス	0800-902500	韓国語自動音声ガイダンス	00-798-14-800-6599
ドイツ	0800-1016582	スペイン	900-991498
香港	800-964214	スウェーデン	020-79-8789
ハンガリー	06-800-17199	スイス	0800-562907
インド	000-800-100-1071	台湾	00801-13-7956
イタリア	800-786 907	UAE (アラブ首長国連邦)	8000-021
日本 (英語)	0066-33-112505	音声ガイダンスダイヤル	877-310-0383
日本語自動音声ガイダンス	00531-121520	英国 (イギリス)	0800-032-8483
メキシコ (スペイン語)	001-800-840-7907	USA (アメリカ合衆国)	1-877-310-0383

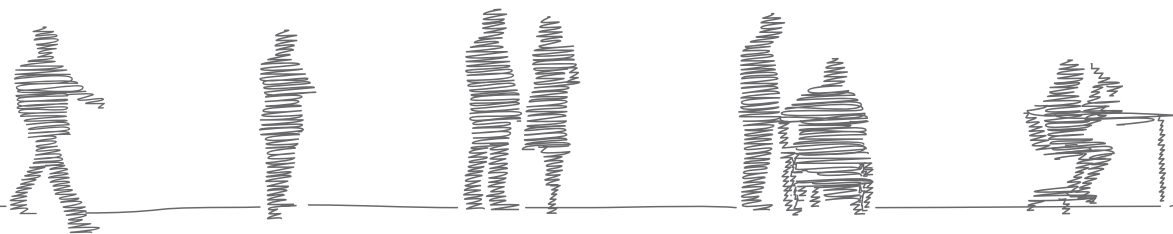
各電話番号は、Spectris ホットラインウェブサイトにも掲載されています。





Spectris plc

Spectris 社は、生産性向上のための計測機器および制御装置の開発・販売を行っています。ロンドン証券取引所上場企業である Spectris 社は、社会的責任のある企業で構成される「FTSE4Good Index」の一員として認定されているほか、Institute of Business Ethics の会員でもあります。



インライン計装



資材分析



産業用制御



試験・計測



